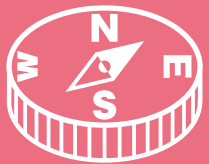


# 地図の記号を覚えよう

△ 三角点	Y 消防署(しょうぼうしょ)	📶 電波塔
□ 水準(すいじゅん)点	⊕ 保健所(ほけんじょ)	⌘ 採鉱地(さいこうち)
● 標高点	〒 郵便局(ゆうびんきょく)	♨️ 温泉(おんせん)・ 鉱泉(こうせん)
▲ 山頂	文 小・中学校	✈️ 飛行場
◎ 市役所	⊗ 高等学校	⚓ 重要港
○ 区・町村役場	⊕ 病院	⚓ 地方港
🌲 森林管理署	⚡ 発電所	⚓ 漁港
T 気象台	⌛ 神社	🏰 城跡(じょうせき)
⊗ 警察署(けいさつしょ)	🏯 寺院	📍 史跡(しせき)・ 名勝天然記念物
X 交番	🏮 灯台	

⋯⋯⋯ 送電線	⊥ ⊥ ⊥ ⊥ 墓地
◊◊◊◊ 都道府県界	⋯⋯⋯ 田
⋯⋯⋯ 都市界東京都の区界	∨ ∨ 畑・牧草地
⋯⋯⋯ 区・町村界	○ ○ ○ 果樹園(かじゅえん)
⌒ ⌒ トンネル	⊙ ⊙ 広葉樹林(こうようじゅりん)
↔️ ↔️ 橋および高架部(こうかぶ)	△ △ 針葉樹林(しんようじゅりん)
▬▬▬ 鉄道(JR)	↓ ↓ はいまつ地
+++++ 鉄道(その他)	♠ ♠ ♠ 笹地(ささち)



# 海図を 読んでみよう

海図には、海の深さ、海底の地形や地質、航路標識(ひょうしき)、潮(しお)の干満(かんまん)や海潮流(かいちょうりゅう)、陸上の目標物などがくわしく記されており、航海には欠かせないも

のだ。海図の記号はたくさんあるが、その一部を紹介(しょうかい)しよう。そして、次のページの海図を読みとってみよう。

岸線	底質	Iso 等明暗光	諸(しよ)記号
干出浜(砂)	<b>S</b> 砂	<b>FI</b> 単閃光(たんせんこう)	1.5kn 海流
干出浜(石)	<b>M</b> 泥(どろ)	<b>IQ</b> 断続急閃光(だんぞくきゅうせんこう)	2.3kn 上げ潮流(ちようりゅう) (大潮(おおしお)期の最強流速を「ノット」で示(しめ)す)
干出浜(岩)	<b>Cy</b> 粘土(ねんど)	<b>FI(3)</b> 群閃光(ぐんせんこう)	1.4kn 下げ潮流(さげちよう) (大潮期の最強流速を「ノット」で示す)
	<b>G</b> 礫(れき)	灯浮標(とうふひょう)	<b>Kn</b> ノット
	<b>St</b> 石	円筒形浮標(えんとうけいふひょう)	<b>Obstn</b> 障害物(しょうがいぶつ)
	<b>R</b> 岩	円すい形浮標	水難救済所(すいなんきゅうさいじょ)
	<b>Sh</b> 貝がら	球形浮標	煙突(えんとつ)
	<b>f</b> 細かい	やぐら形浮標	急潮(きゅうちよう)・ 波紋(はもん)
	<b>C</b> 粗(あら)い	左舷浮標(さげんふひょう)	魚礁(ぎょしょう)
	<b>V</b> 火山質(かざんしつ)	右舷浮標(うげんふひょう)	
<b>水深と等深線</b>	<b>灯(とう)標と浮(ふ)標</b>	灯の位置	
<b>水深表示の例</b>	導灯	不動光	
<b>10<sub>3</sub></b> 水深10m30cmのこと	<b>F</b>	<b>Oc</b> 単明暗光	
<b>0<sub>8</sub></b> 水深80cmのこと			
—2— 2m			
—5— 5m			
—10— 10m			